hit-air SHOCK BUFFERING SYSTEM

AIRBAG PROTECTOR VEST

Shock-buffering protection system **衝撃緩和保護システム**

防災用エアバッグプロテクターベスト、我が身を守るエアバッグシステム！

防災用
災害救助用

瞬間膨張防護服

瞬時にエアバッグが膨張し、エアバッグの強固な膨らみが首・胸・背中への衝撃を緩和します。
水害時などでは浮き袋として活用できます。

CO2(炭酸ガス)で瞬時に膨張!!

頸部への漂流物をブロック!

エアバッグによるメリットとは？

瞬間膨張

CO2ボンベにより
エアバッグが
約3秒で膨らみます！

浮力

エアバッグによる浮力は
約19kg!
身体190kg分の
浮力があります
(水中での身体の浮力は陸上の10分の1)
(通常のライフジャケットの2倍以上の浮力)

軽量・収納性

本体重量は約**1.1kg**!
かさばらないのでクローゼットなどに
ハンガーに掛けて収納できます！

衝撃緩和

エアバッグで漂流物をブロック！
背中への衝撃時は、未装着時に比べ
大幅に衝撃を**低減**します
日本自動車研究所にて衝撃試験実施

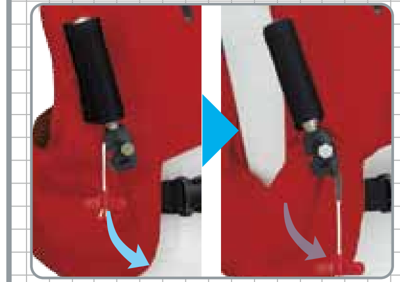
作業性・経済的

膨張しても陸上での作業が可能です！
また、エアバッグが作動しても、
損傷がなければ、ボンベを交換して
何度でも使用可能です！
(訓練などでも繰り返し使用できます)

エアバッグは、起動装置の引手を引くとCO2ボンベにより展開（膨張）します！

AIRBAG PROTECTOR VEST 瞬間膨張防護服スペック

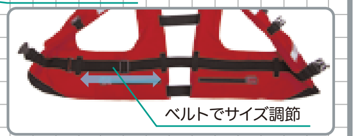
エアバッグ作動装置(手動操作)



注意 一度作動したCO2ボンベは使用できません。新しい未使用のCO2ボンベと取り替えて使用ください。

REFLEX リフレクター
夜間に光を反射するリフレクター素材を正面・背面・側面に配備。

ウェストベルト



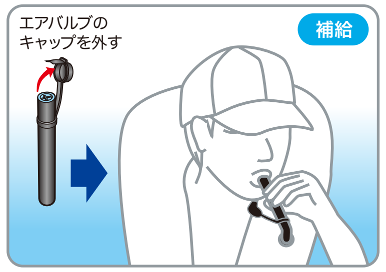
注意 必ず身体に合わせてサイズ調節してください、調節しないと膨張時や水中でズレる可能性があります

エアバルブ(排気・補給)

排気方法

空気を抜く場合は、エアバルブにキャップの突起部を押し込むと空気が抜けます

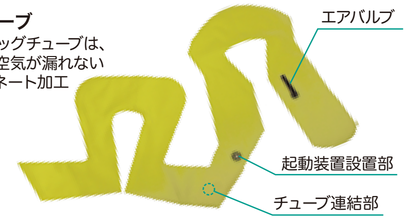
呼気による補給も可能



気室の膨らみが十分でない時、エアバルブキャップを外し息を吹き込み補給します

内蔵エアバッグ

エアバッグチューブ
内蔵されたエアバッグチューブは、210Dナイロンに空気が漏れないポリウレタンラミネート加工を施しています



エアバッグ展開時

起動装置が作動するとボタンが外れて膨張します

大きな圧力・浮力であなたを守ります

オリジナルカラー・プリントご相談下さい

カラー例

素材：表地/420Dナイロン、ナイロンリップ、リフレクター エアバッグチューブ/210Dナイロン(PUラミネート)	サイズ：L(身長160～185、胸囲86～110、ウェスト72～92cm) O(身長175～195、胸囲105～125、ウェスト90～110cm)
CO2ボンベ：CO2/38g　浮力:約19kg	重　量：1.1kg　　カラー：(要相談)

災害救助用に消防団・消防署への導入！

2012年6月に四国の高知県南国市、7月に高知市の消防団へ納入を開始しました。
NHK・テレビ高知や各新聞で紹介されました。

毎日新聞・高知新聞の記事

消防団にエアジャケット！高知市・南国市へ導入！

東日本大震災では、住民を誘導中に多くの消防団員が津波の犠牲になっており、南海トラフ巨大地震での沿岸部に高い津波が襲来すると予測される両市では、団員の装備充実が急務となっていた。　高知市消防局によると、活動中の団員が逃げ遅れた場合に使うのが主な目的。浮輪としての機能がある上、津波など水害時に水中の漂流物から首や背中・胸を保護できる構造だ。市消防局は「膨らまない状態で着用しても救命胴衣より動きやすい」と説明している。

毎日新聞(2012年5月22日)より抜粋